

# カビが大好物!?チャタテムシ対策



左上 コナチャタテ科。  
 右上 ヒメチャタテ科。  
 下 チャタテムシが大量に捕獲された粘着トラップ。

梅雨時から夏季にかけて大発生する虫の一つに「チャタテムシ」が挙げられる。この時期の高湿多湿が増殖に適しているためである。また、この時期はカビの発生が多いことも原因の一つである。今回は微小な混入害虫「チャタテムシ」について紹介したい。

弊社モニタリングでよく捕獲されるのは、**コナチャタテ科**と**ヒメチャタテ科**である。一般に餌となるカビの生えている場所は湿っている場所が多い。しかしコナチャタテは、やや乾燥した場所でも発生し、発生している場所を見ても、肉眼ではカビの有無はわからない。ヒメチャタテは、湿気が多い場所を好み、冷蔵・冷凍庫近くの結露する場所、水しぶきが飛ぶような場所で発生する。

**チャタテムシの生態**

チャタテムシの大部分は、野外に生息しており、国内で約90種が記録されている。まだ研究は不十分で、今後新しい種が追加されると推定される。このうち屋内害虫とされているのは約20種である。一般に種レベルでの同定は非常に難しい。

屋内害虫としてのチャタテムシは、往々にして大発生し、微小なため気づかれずに様々な場所に紛れ込み、**混入害虫として重要な位置**にいる。成虫は普通体長約1〜2mmと非常に小さく、体色は淡褐色ないし灰褐色と目立ちにくい。不完全変態で、翅の有る種、無い種、単為生殖(雌が単独で子を作る生殖方法)を行う種もいる。カビやホコリなどを食べ、屋内に生息し、医薬・食品工場、食料保存庫などでも発生する。

**発生源と対策**

コナチャタテの対策の基本は**徹底的に清掃**することである。壁の中や天井裏にも生息しており、**微小な隙間から室内に侵入**してくる。照明、ダクト、配管、床材、扉枠などと天井、壁、床の繋ぎ目など、**設備の改善**も重要となってくる。他に、ダンボールを使用している場合は注意が必要である。ダンボールそのものが生息場所になっており、移動することで拡散される。

ヒメチャタテの対策の基本は壁、窓ガラス、窓枠の**カビ対策**である。結露により、窓ガラスのコーキング部分はカビが繁殖しやすく、ヒメチャタテも発生しやすい。次に好きな場所を知ること

## 気になる用語の豆知識

**チャタテムシの語源**

かつて人家の中では、スカシチャタテという、体長3mmほどで透明な羽を持つ種類がよく見られ、鳴くことで知られていた。特に障子に止まって鳴くとそれが張った紙に共鳴してサツサツとサツという連続音が静かに響いた。チャタテムシという名は、この音が茶セットをたてる音に似ていることに由来し、江戸時代に名付けられたものである。当時は、この音が怪音としてとらえられ、「小豆洗い」や「かくれ座頭」など、いろいろな妖怪伝説を生む原因となった。

ある。水洗いする作業台の裏、排気口の枠周り、排気ダクト内、ケール部分、シートのスノコ裏、台車や作業台の脚周りには要注意の場所である。このような場所に**モニタリングトラップを配置**し、調査することは発生を防ぐために重要となってくる。

このような対策をしても増殖してしまつた場合はどうするか。医薬・食品工場などは殺虫剤の使用が制限されている。より安全な方法での防虫対策を裏面で紹介しているので参考にしていただければ幸いです。



June. 2019 vol. 114

発行所 / 株式会社フジ環境サービス 技術グループ  
 発行人 / 山本幸弘  
 編集人 / 井上富子  
 愛知県岩倉市鈴井町中島96番地  
 〒482-0035 ☎ 0587-66-6218  
 ✉ gijyutsubu@fujikankyo.co.jp

PICK OUT  
**今月のペスト**



**イエシロアリ**

害虫として重要なシロアリはヤマトシロアリとイエシロアリがある。愛知県下で、前種はかなり広く分布しているが、後種は知多半島、渥美半島や南部沿岸域を中心とした温暖な地域に限られる。イエシロアリは年平均気温が概ね14℃以上でないといと生息できないとされている。近年、温暖化の影響で分布が拡大している生物は幾らか知られているが、本種の場合は、さほど拡大していないようだ。6月から7月にかけて有翅虫が発生する。

チャタテムシ対策は  
**シャットノクサス**

また、③従業員50人前後で推移する事業所の確認方法を示して欲しいとの意見に対して、営業許可の更新時や、定期的な立入検査等の機会を通じて、従事者の勤務時間が記されている書類により確認しますが、明らかに50人を上回る又は下回る場合、若しくは既にHACCPに基づく衛生管理を実施している事業者については、その都度確認する必要はないとの回答でした。

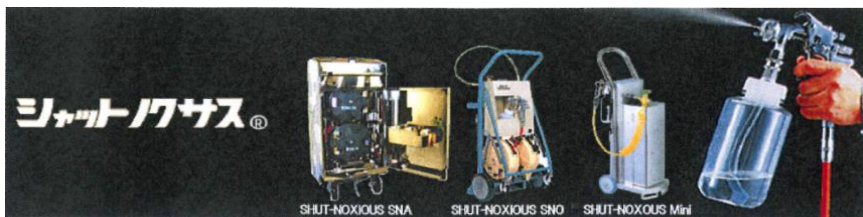
スカシチャタテの鳴く音は聞いたことはないのですが、我が家ではお風呂場でカエルの鳴き声が響き渡る時があります。探しても見当たらないので我が家の怪音の一つです。本紙に関するご意見ご感想をお待ちしております。(とみ)

今回、厚生労働省から、ブリックコメントの意見及び回答が公表されました。小規模事業者については、①一の事業所における前年度の各月の1日当たりの食品の製造や加工に従事する人数の平均が50人未満であることとされているが、繁忙期の増員は対象外として欲しいとの意見に対して、1年間の平均が50人未満であれば小規模事業者であるとの回答がなされました。また、②各月の1日当たりの従事者数は週5日、8時間労働として、正社員、派遣社員、パート、アルバイトなど食品の製造又は加工に携わる者は雇用形態に関わらず含めて算定することとするとされていますが、具体的な算定方法を明示して欲しいとの意見に対して、各事業者の稼働状況、従業員の勤務実態等を踏まえ算定することとされています。参考として、表のとおり算定方法の一例が示されました。

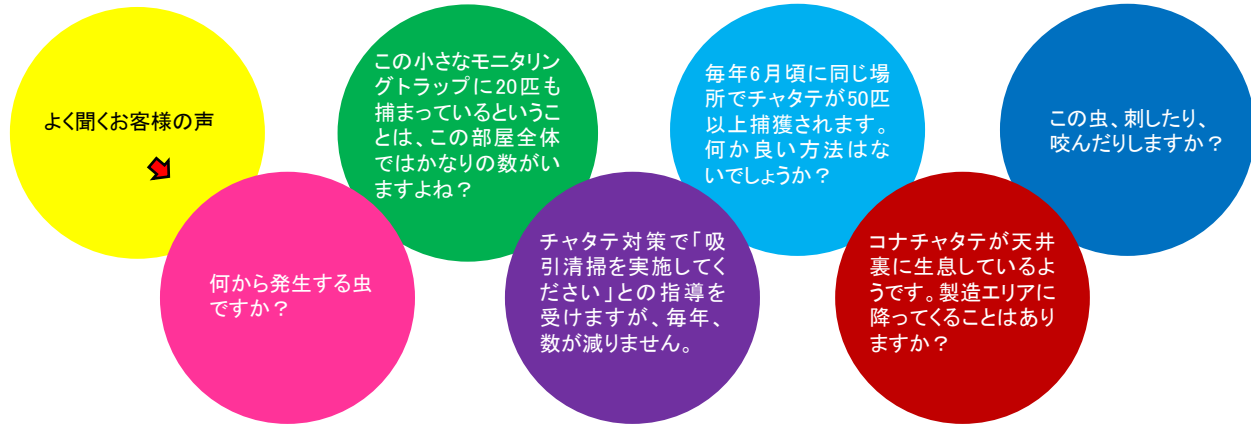
**HACCP 小規模事業者について③**

また、③従業員50人前後で推移する事業所の確認方法を示して欲しいとの意見に対して、営業許可の更新時や、定期的な立入検査等の機会を通じて、従事者の勤務時間が記されている書類により確認しますが、明らかに50人を上回る又は下回る場合、若しくは既にHACCPに基づく衛生管理を実施している事業者については、その都度確認する必要はないとの回答でした。

(参考)  
 一の事業所における各月の1日当たりの平均従事者数  
 = (1ヶ月の従事者全員の労働時間合計) ÷ [(1ヶ月の暦日数 (30日程度)) ÷ 7(日) × 5(日)] ÷ 8(時間)



# チャタテムシ対策は万全ですか？



大丈夫です。今、「チャタテ」はもっと減らせます。  
まずは知ってください。チャタテムシのこと。

チャタテムシは温度や湿度や餌(カビや有機物)などの諸条件が揃うと爆発的に発生します。コナチャタテ科の場合、単為生殖をおこない、卵は約10日で孵化し、幼虫となり脱皮しながら10~20日で成虫になります。成虫になって1~4日で産卵をはじめ、1日に1~2個ずつ、一生に100~200個程の卵を産みます。成虫は、条件が良ければ6か月ほど生きるといわれています。発生数や生息数が増えれば異物混入リスクは高くなりますし、モニタリングデータも高い数値が続きます。温度管理の状況にも左右されますが、医薬品工場の場合、発生ピークは5月から9月で、コナチャタテやヒメチャタテやコチャタテなどが発生することが多くあります。人を咬んだり、刺したりはしませんが、かなりの厄介者です。

## 従来のチャタテ対策といえば...→



- ① 殺虫剤の使用(簡便で効果的)  
→ 容易に使用できず
- ② 湿度(60%以下)管理によるカビ抑制  
→ 天井裏や壁際などの湿度管理は困難
- ③ 温度(15℃以下)管理によるチャタテ目活動抑制  
→ 天井裏や壁際などの温度管理は困難で梅雨には結露の心配も...
- ④ 吸引清掃による有機物除去  
→ 有効打になっていない現実(多分、皆さん実施しているはずです...)

## 👉 ご存知ですか？シャットノクス

最大の特徴は不燃性炭酸ガスを噴射ガスとした噴霧器なので**引火の恐れがない**ことです(注:施工時には照明など電源を消灯するなど必要あり)。ですから、安全に製造室や壁の中や天井裏へエタノールの噴霧が可能です。電源が不要なため施工場所を選ばず、さらに機械操作が簡単で従業員でも簡単に施工が可能です。**つまり日常自主施工も可能です。**安全設計、簡単操作設計だけでなく、高品質設計なので、どなた様でも素早く均一の噴霧が可能で、到達距離は6mにも及びます。薬剤を入れ替えれば、脱臭・殺虫剤処理も可能です。

## 実績でています。

弊社試験室での実験では、濃度80%のエタノール製剤をケース内のコナチャタテに5秒間噴霧したところ100%の死亡率(1時間後)が確認されました。  
弊社ではこの実験を繰り返し、各現場で得た独自のノウハウも加えながら、多数の医薬品メーカーで実績をあげております。施工、商品販売(現場に合わせた施工方法ご提案します)、いずれも対応させていただきます。  
← お試しください。デモ機貸し出ししております。是非、お問い合わせください。

 株式会社フジ環境サービス



ISO9001認証取得 / 本社・名古屋営業所適用

本社 〒482-0035 愛知県岩倉市鈴井町中島 96 番地

TEL.0587(66)6218 FAX.0587(37)7768

北陸 〒921-8012 石川県金沢市本江町9番地 14号  
サンバード金沢ビル 202号

TEL.076(287)3971 FAX.076(287)3972